

糖尿病治療中の患者さんへ

★ ＊
糖尿病の薬を減らせる
可能性があります



睡眠時無呼吸 症候群 (SAS)

自宅で簡単に
検査できます

これらの症状は **SASの疑い** があります



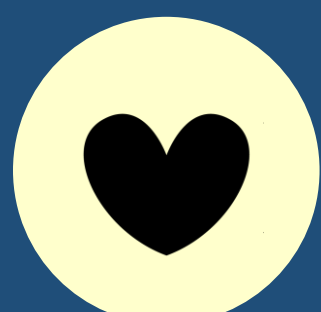
いびきをかく



日中眠い



血糖コントロール
がうまくいかない



血圧が高い



睡眠中に息をして
ないと言われた



夜中にトイレで
起きることがある



午前中に
頭痛がする

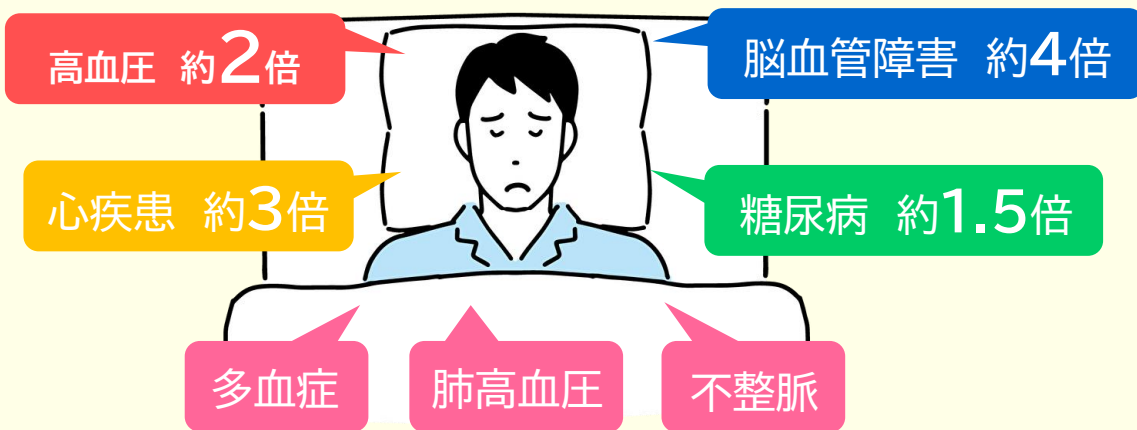
ヒデコ先生かケンジ先生に相談を



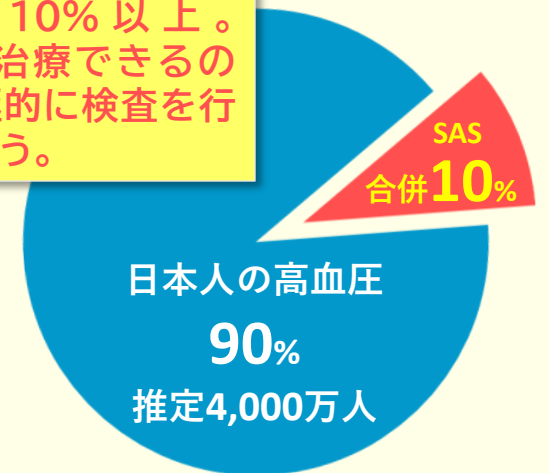
SASは病気や事故を引き起こします！

① SASの合併症

睡眠時無呼吸症候群は、多くの病気を引き起こします。睡眠と呼吸が妨げられるため、血管、心臓、脳、自律神経など全身に様々な影響を与えることが分かっています。



高血圧の原因としてSASは10%以上。SASは治療できるので、積極的に検査を行いましょう。



② SASと事故

SASの代表的な症状に、日中の眠気があります。それによる最も大きなリスクが、居眠りや集中力の低下による様々な事故です。

睡眠時無呼吸症候群の人が
交通事故を起こす頻度は
一般ドライバーの

2.5倍



③ SASと労災



SASによる日中の眠気や倦怠感などにより、生産性や作業効率の低下・作業ミスなどを引き起こします。

例えば、機械に体を挟まれて大ケガをするなどの労働災害を引き起こすリスクが高まります。



④ SASと突然死



重症のSAS患者の死亡率は、健常者の約2.6倍

これは、無呼吸によって心血管系の病気(心不全や心筋梗塞、脳梗塞など)を引き起こし、突然死のリスクが高めるためです。

